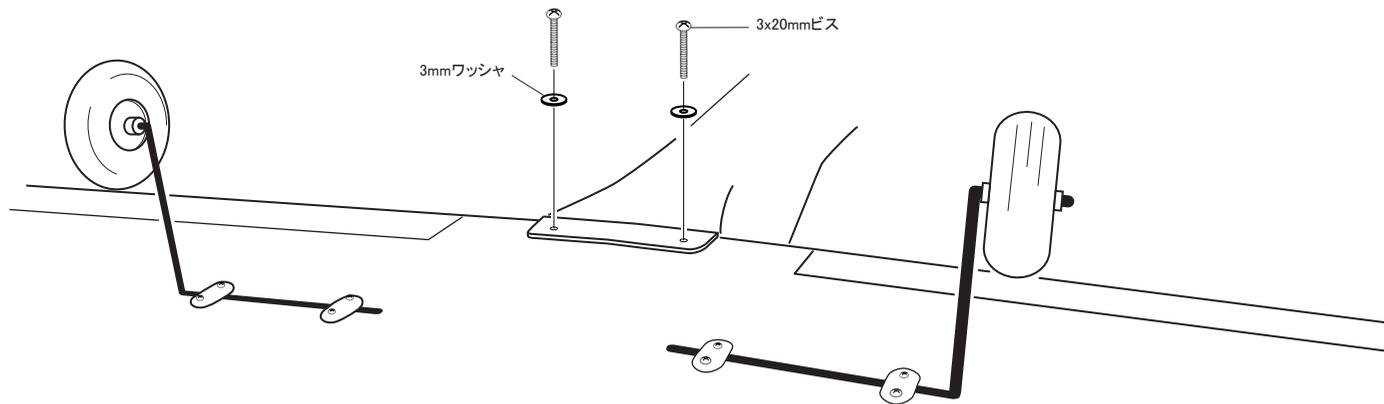


機体の最終組み立て FINAL ASSEMBLY

1. 出来上がった機体は、飛行の前に3x20mmビスと3mmワッシャーを使って主翼を胴体に組み付けます。
2. キャンピアーは胴体に接着した後、キャンピアーフレームステッカーで仕上げます。
3. 付属のステッカーを貼れば完成です。



※エルロン、エレベーター、ラダーの各舵角が誤っています。
下図の正しい値で設定をお願いします。

機体の調整 FLIGHT INSTRUCTION

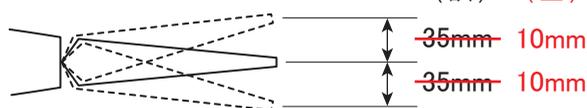
■ 重心位置の調整

飛行前には、燃料が入っていない状態で重心位置を合わせてください。重心位置は主翼中央で110~120mmになるようにして下さい。重心があっていない機体は、操縦不能となり墜落する可能性があります。

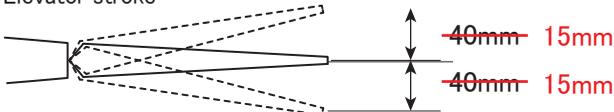


■ 各舵角は次の大きさになるように調整してください。

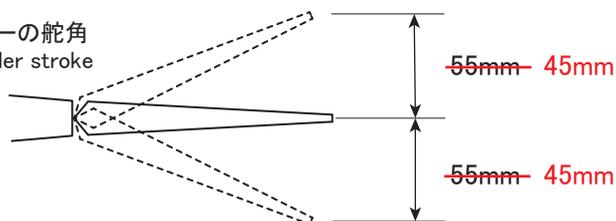
エルロンの舵角 Aileron stroke



エレベーターの舵角 Elevator stroke



ラダーの舵角 Rudder stroke



PREFLIGHT CHECKS

(1) Balance

There is a very important relationship between the CG position and the stall characteristics. An aft CG will make the plane snap roll instead of making a clean stall. To measure the CG position, measure 110~120mm from the leading edge to the wing center.

(2) Control Throws

Check to be sure that the control surfaces move the amounts properly which is shown here. The elevator must not move more than ~~40mm~~ 15mm each way. The rudder stroke should be ~~55mm~~ 45mm right and left and aileron should be ~~35mm~~ 10mm up and down.

● 指定サイズのエンジンを使用しましょう。

指定サイズより大きなエンジンを搭載すると機体本来の性能を発揮できないばかりでなく機体の寿命が短くなり事故にもつながります。

● 認可周波数の無線機を使用しましょう。

必ず認可周波数の無線機を使用して下さい。

● ラジコン保険に入りましょう。

ラジコン飛行機を飛ばすのに特別な免許は必要ありませんが、万一の事故に備えてラジコン保険に入りましょう。

● 初心者の方の単独飛行はやめましょう。

ラジコン模型は玩具ではありません。人にけがを負わせたり、物品を破損させたりする能力を持つ品物です。操縦も実機と同じシステムが基本です。一人で離着陸できない初心者の方は必ずベテランの方の指導を受けて飛行させて下さい。

● 安全を確認しましょう。

模型専用飛行場で飛行する事が最適です。模型専用飛行場でなくても次の条件を満たしている場所が最低限必要です。高压電線が近くはない。民家や工場など建物や道路、線路などが近くはない。飛行範囲になる場所には人がいない。等十分安全を確認してから飛行させて下さい。